



平野たつお盛岡事務所開設



5月18日、鈴木俊一五輪担当大臣を始め、高橋ひなこ・藤原崇両衆議院議員、公明党県本部小野寺好代表、我が党所属県議会議員や市町村議員、各市町村支部・職域支部、支持団体・企業等から約160人が出席し、神事が執り行われ、来る7月執行予定の参議院岩手県選挙区27年ぶりの勝利に向けて、いよいよ本格的にスタートを切りました。

平野たつお後援会盛岡事務所
〒020-0026
盛岡市開運橋通3-39 佐々木ビル1F
電話019-613-2678/FAX019-613-2677

「私の決意」⑤

「復興の総仕上げと地域力の向上」



清水 恭一（久慈選挙区）・【公認】

令和という新しい時代が始まり、大きな転換点を迎える今、ふるさと久慈・野田、岩手の未来を創るために行動します。地域の元気なくして岩手の元気はありません。今こそ大震災や豪雨被害からの復興の総仕上げを推進し、人口減少、高齢化に対応し得る地域力の向上が求められています。農林水産業をはじめとする地場産業を活性化し、更に子供たちや現役世代、高齢者が安心して暮らせる地域を創るため、誠心誠意働いて参ります。

「地域・まちの笑顔で岩手が輝く！」



高橋 穂至（北上選挙区）・【公認】

4期15年、北上市議会議員として「魅力あふれるまちの実現」に向け、協働のまちづくり・政策づくりに取り組んできました。しかし、市町村単独で出来る事業には限界があり、県や国との連携の重要性を感じました。県としての政策を担い、市町村との連携を密に、それぞれが笑顔あふれる魅力的なまちづくりを進めることで人が集い持続可能なまちを形成し、県域全体が輝く岩手の実現を目指します。

自民党県連選対会議を開催



参加者全員で「必勝」コールし、決意を新たにしました。

平野たつお盛岡事務所開きに引き続き、盛岡市内ホテルで「自民党県連選対会議」を開催、平野選対と県連選対を連動させるため、千葉伝県連会長を選対本部長、岩崎幹事長を選対幹事長とする「平野たつお選対本部」を設置し、総括責任者に大井誠治県漁連会長に就任いただくことでの了解を得ました。議事終了後、9月執行予定の県議選の自民党公認候補予定者14名・推薦候補予定者2名に安倍総裁からの公認証・推薦証が伝達され、最後に佐々木宣和県連青年局長の音頭による「必勝！」コールで、出席者全員で参院選・統一地方選の勝利を誓いました。

「ひと・まち・みらいが輝く岩手」



菅原 勝一（奥州選挙区）・【推薦】

この度、自由民主党のご推薦を受け、奥州・金ヶ崎選挙区から立候補するすがわら勝一です。私は53年間地域の皆様に育てられながら生活をしてきました。私は民間会社の社長として、まちづくりをスピード感を持って行ってきました。そのノウハウと経験をこの地で生かすこと、地域に恩返しすることを使命とすると共に、「ひと・まち・みらい」が輝く奥州・金ヶ崎として岩手を地域の方々と一緒に考えていきたいと思えます。

「勇気と真心をもち信念を貫く」



村上 秀紀（紫波選挙区）・【推薦】

毎日汗水流して働く私たちにとって、「生活の水準」「治安の水準」、そして「平和の水準」が上がるからこそが大切と考えます。そのためには、多種多様な価値観に富む日本社会において、理念・観念にとらわれず、目の前にある現実の課題を合理的に解決していかなければなりません。私は、勇気と真心を持って真実を語ります。「あいつが言うことだったら聞いてみようかな」と思ってもらえるように努力することが、私の信念です。